東北地方

名前

問1　東北地方の夏期の気温分布を調べた統計資料において、8月の月平均気温を比較すると、太平洋側の都市よりも日本海側の都市の方が高くなる傾向が見られます。この要因の一つとして、太平洋側から吹く冷たく湿った風が奥羽山脈を越える際、日本海側へ乾燥した高温の風となって吹き下ろすことが挙げられます。この現象を何と呼びますか。（2014年 愛媛県公立入試 類似）

1. 季節風
2. やませ
3. フェーン現象
4. 上昇気流

問2　東北地方の各県における農業統計に基づき、土地利用や生産状況について説明した次の文のうち、正しいものはどれですか。なお、宮城県の総面積に対する耕地面積の割合は約17.2%、青森県は約15.5%です。（2024年 宮城県公立入試 類似）

1. 秋田県と山形県は東北を代表する米どころであり、この2県だけで東北地方全体の米の産出額の半分以上を占めている。
2. 岩手県は、広大な土地を活かした畜産業が極めて盛んであり、県全体の農業産出額の7割以上を畜産が占めている。
3. 青森県は東北地方で最も総面積が大きいため、山地が多いにもかかわらず耕地面積の割合も東北6県で最大である。
4. 宮城県は、仙台平野などの平地を有効に活用しており、総面積に対する耕地面積の割合が青森県を上回っている。

問3　東北地方に位置する宮城県と岩手県の産業や特徴について説明した文として、正しいものはどれですか。（2019年 長野県公立入試 類似）

1. 宮城県は県庁所在地の仙台市を中心に「ひとめぼれ」などの稲作が盛んであり、岩手県は南部鉄器などの伝統的工芸品で知られている。
2. 宮城県は南部鉄器の生産が伝統的に盛んであり、岩手県は仙台平野を中心に「ひとめぼれ」などのブランド米の栽培が集中している。
3. 宮城県は東北地方の日本海側に位置して最上川の稲作が盛んであり、岩手県は日本地図で宮城県の南側に隣接している。
4. 宮城県はリンゴの生産量が全国第1位であり、岩手県は県庁所在地の秋田市を中心に「あきたこまち」の生産が行われている。

問4　岩手県の伝統的工芸品である南部鉄器について、その生産地や特徴を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2023年 大阪府公立入試 類似）

1. 盛岡市や奥州市で生産され、鉄瓶や茶道具などの日用品として広く知られている。
2. 会津若松市で生産され、金粉や銀粉で装飾を施す蒔絵の技法が有名である。
3. 弘前市を中心に生産され、何層にも塗り重ねられた漆の模様が特徴である。
4. 天童市で生産され、良質なツゲの木を加工して作られる駒が全国的なシェアを誇る。

問5　東北地方の秋田県で行われ、長い竿に多数の提灯を吊るして自在に操る伝統行事について、この提灯は何に見立てられており、どのような願いが込められていますか。（2024年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 提灯を雨雲に見立てて、雨乞いを祈る
2. 提灯を魚の網に見立てて、大漁を祈る
3. 提灯を魔除けの火に見立てて、無病息災を祈る
4. 提灯を米俵に見立てて、稲の豊作を祈る

問6　鉄道などの交通網の整備により、東京、新潟、秋田といった各地から東北地方の主要都市への移動時間が短縮され、広域からのアクセス性が向上しています。この状況が東北地方の観光に与えている影響について述べた文として、正しいものを選びなさい。（2026年 群馬県公立入試 類似）

1. 鉄道網の整備はビジネス客の増加のみに寄与しており、観光客数に依存する伝統行事の運営には影響を与えていない
2. アクセスの向上により、仙台七夕まつりや青森ねぶたまつりなどの伝統行事に全国から多くの観光客が訪れるようになっている
3. 移動時間が短縮された結果、通過地点となる都市が増えたため、各地域の伝統行事への参加者数は減少傾向にある
4. 観光客の増加は認められるものの、伝統行事は地元住民のみで実施されるため、経済的な振興には結びついていない

問7　東北地方の中央部を南北に貫く山脈の周辺には、地下の熱エネルギーを利用した発電所が複数立地しています。この地域で見られる山脈の名称と、行われている発電方式の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2026年 岡山県公立入試 類似）

1. 飛騨山脈と火力発電
2. 奥羽山脈と地熱発電
3. 奥羽山脈と水力発電
4. 飛騨山脈と地熱発電

問8　山形県の北西部に位置し、最上川の堆積作用によって形成された庄内平野は、日本有数の穀倉地帯として知られています。この地域において、自然環境を活かして盛んに行われている農業はどれですか。（2025年 沖縄県公立入試 類似）

1. 周囲の山々からの豊かな雪解け水を利用した大規模な稲作
2. 一年を通じて高温多湿な環境を必要とするサトウキビの栽培
3. 冬でも温暖な気候を活かしたビニールハウスでのみかんの栽培
4. 冷涼な気候を活かして夏に出荷する高原キャベツの栽培

問9　東北地方の夏において、冷たく湿った北東風が吹き込み、奥羽山脈の東側で霧や低い雲が発生して低温や日照不足が続くことがあります。このような気象条件によって、米などの農作物の生育が妨げられる被害を何といいますか。（2021年 群馬県公立入試 類似）

1. 塩害
2. 冷害
3. 干害
4. 公害

問10　東北地方の諸地域における伝統文化は、その土地の産業や自然環境と深く結びついています。秋田県で行われる「秋田竿燈まつり」において、高く掲げられる提灯の列が「稲穂」を象徴しているとされる理由として、最も適切な説明を選びなさい。（2018年 千葉県公立入試 類似）

1. 日本海側特有の強い風を鎮めることで、稲が倒れる被害を防ぐことを祈願するため
2. 地域の主要産業である稲作において、米が順調に育ち、豊作になることを祈願するため
3. 奥羽山脈から流れる豊富な水を確保し、水田に水が行き渡るよう雨乞いをするため
4. 冬の間の豪雪によって閉ざされていた農作業が再開されることを祝うため

問11　東北地方の各県の位置関係や産業的特徴について述べた次の文のうち、宮城県と岩手県に関する記述として適切なものを選びなさい。（2019年 長野県公立入試 類似）

1. 岩手県は宮城県の南側に位置し、県庁所在地の仙台市は東北地方の政治・経済の中心地となっている。
2. 岩手県は宮城県の北側に位置する広大な面積を持つ県であり、伝統的な金属工芸品が受け継がれている。
3. 宮城県は東北地方の北端に位置し、青函トンネルを通じて北海道と結ばれる交通の要所である。
4. 宮城県と岩手県はともに日本海側に面しており、冬の季節風の影響で積雪量が非常に多いのが特徴である。

問12　東北新幹線が福島県内を通り、首都圏と結ばれていることによる地理的な影響として、最も適切なものはどれですか。（2014年 愛媛県公立入試 類似）

1. 首都圏との往来が容易になり、観光客の増加やビジネスの効率化が進んだ。
2. リニア中央新幹線の導入により、名古屋や大阪への移動時間が大幅に短縮された。
3. 太平洋側の海上交通が廃止され、すべての物流が鉄道輸送に切り替わった。
4. 日本海側の各都市と最短距離で結ばれ、北陸地方との交流が最も盛んになった。

問13　東北地方の内陸部において、1月の平均気温が氷点下になるほど冬の寒さが厳しくなる一方で、夏から秋にかけて降水量が多くなる主な理由として、地形と季節風の関係から説明したものとして適切なものはどれですか。（2021年 静岡県公立入試 類似）

1. 冬は暖流である日本海流の影響を強く受けるが、夏は寒流の親潮（千島海流）が南下してきて冷たい雨を降らせるため。
2. 冬は冷たい北西の季節風が奥羽山脈などの山々に遮られるため乾燥して冷え込み、夏は太平洋側からの湿った風の影響を受けるため。
3. 冬はシベリア高気圧から吹き出す季節風が日本海で湿気を蓄え、奥羽山脈にぶつかって内陸部に大量の雪を降らせるため。
4. 周囲を高い山々に囲まれた盆地であるため、一年を通して季節風が入り込まず、夏は極端に乾燥し冬は放射冷却で冷え込むため。